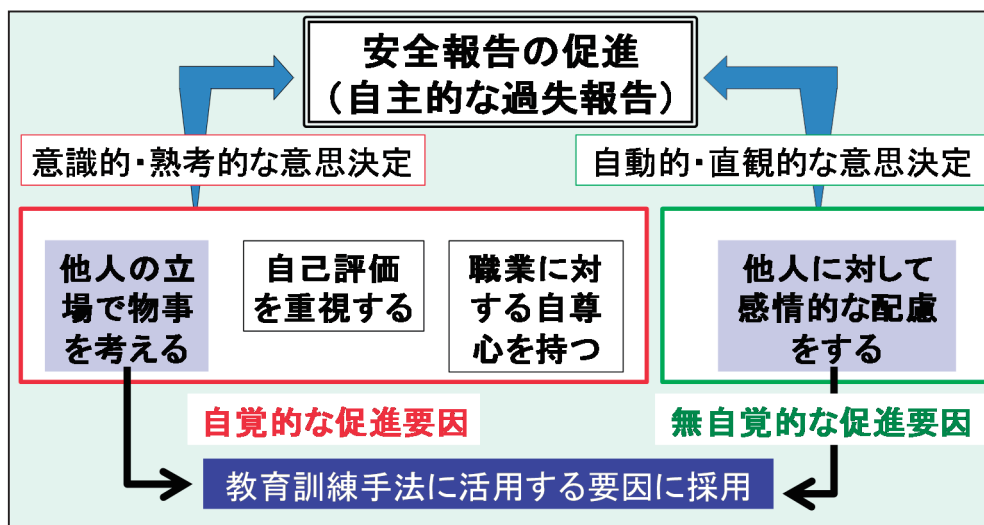


安全報告の促進要因の活用手法

(The Personality Characteristics tend to Report Voluntarily and Practical Training Method)

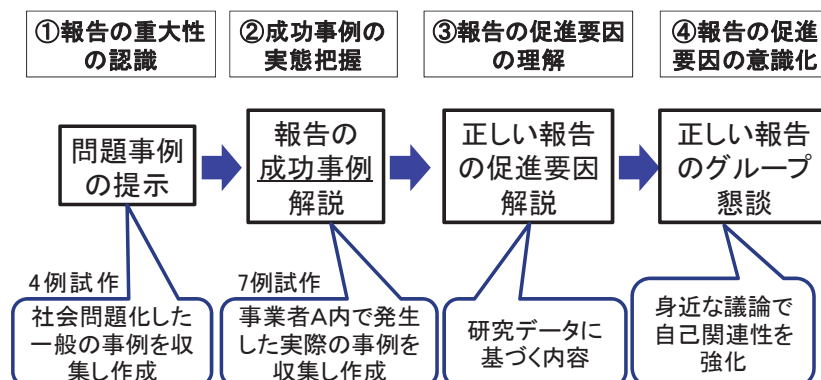
【概要】

単独作業が多い鉄道の運転現場において、運転士の自主的な報告は重要な情報源です。しかし、自らの過失を自主的に伝えること(安全報告)は心理的に困難な場合があります。このような安全報告を支援するために報告を促進する個人要因を明らかにし、さらにこれらの結果を基に安全報告を促進させる教育訓練手法を開発しました。



【特徴】

安全報告に対する態度について、質問紙による意識的(自覚的)な態度測定に加え、心理検査による無意識的(無自覚)な態度測定を行うことで、安全報告を促す要因を明らかにしました。またこの結果を反映した教材スライドを活用することで効果的な教育訓練が可能となりました。また教材スライドに、鉄道事業者が持つ安全報告の成功事例を集めて追加することで、他人事にならない教育訓練の教材を容易に作成することができます。



教育手法の構成要因と教材スライド

【用途】

本研究の知見は、安全報告を促し、虚偽や隠蔽を減らすための教育訓練を実施する際の指針として活用することが可能です。

また、教材スライドを使用した教育訓練を実施することができます。

①報告の重要性の認識

虚偽や隠蔽は社会問題

- ○○交通局 ○○事故報告隠し(20XX年)
 - ××の△△事故を警察に連絡せず。
 - 国土交通省へも報告せず。
 - ◆◆の場合は報告しなくてよいと考えた
- 世間からの厳しい視線
- 刑事罰
- 懲戒処分(個人)+行政処分(会社)

②成功事例の実態把握

機器扱い不良

- ○○年×月△日 22時39分
- ○○線 ×駅～□駅間
- 第○○列車
- 運転士は、×駅を1分遅通後、×駅～□駅間第7閉そく信号機付近にてノッチオフを行なったところ、ブレーキシリンダ圧力の立ち上がり及び、保ちスイッチ表示灯の点灯を認め、直ちに同スイッチを解除した。

③報告の促進要因の理解

自分だけの視点で考えると……

- 自分のことだけを考えると……

言わなければ、ばれなければ

自分だけは大丈夫

今だけは大丈夫

どうせダメでも、**自分だけ**の問題



一か八か、言わないで見よう……

④報告の促進要因の意識化

色んな人の立場で考えよう

	本人		同僚		会社		お客様	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
保ちSW 失念								

教育訓練用スライドの具体例(一部改変)



公益財団法人鉄道総合技術研究所
人間科学研究部 安全心理